

はじめに

大学生の AI に関するアンケート等は、各大学でおこなわれている

- 科学立国のための大学教育変革センター：全国の大学生の ChatGPT 利用実態が初めて明らかに ~ 大学生の ChatGPT 利用状況と能力形成への影響に関する調査結果 (速報) ~
- 仙台大学：学生と教員を対象とした生成 AI の教育利用状況と意識に関する全国調査
- 北海道大学高等教育研修センター：生成系 AI 利用状況についてのアンケートを実施
- 広島大学：卒論・修論作成における生成 AI 活用状況に関する調査結果報告 (2023)

村上らは AI 不安尺度を作成した

村上 祐子, 稲垣 知宏：大学初年次生の AI 不安と データサイエンス教育への影響, 情報教育シンポジウム論文集 2024, 168-175, 2024-08-03

本研究の実践

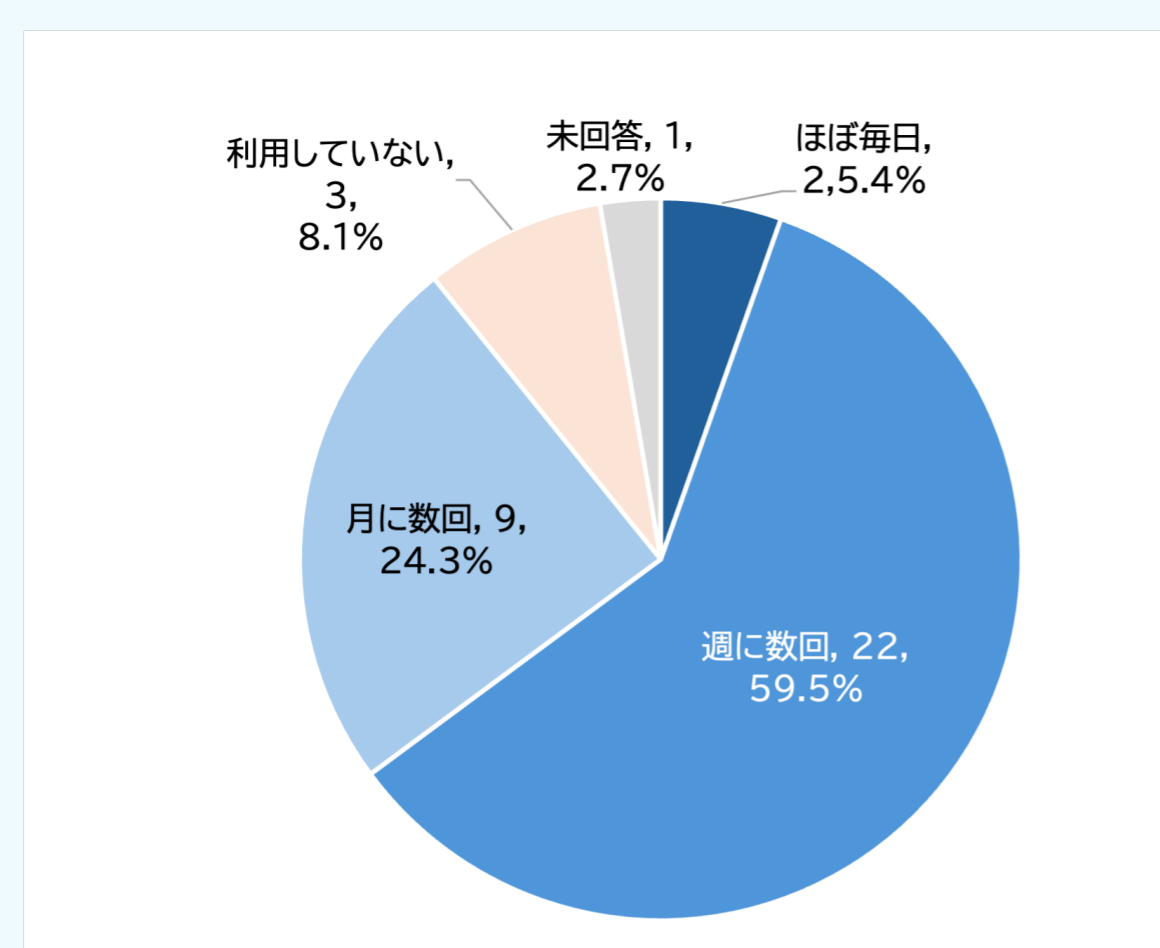
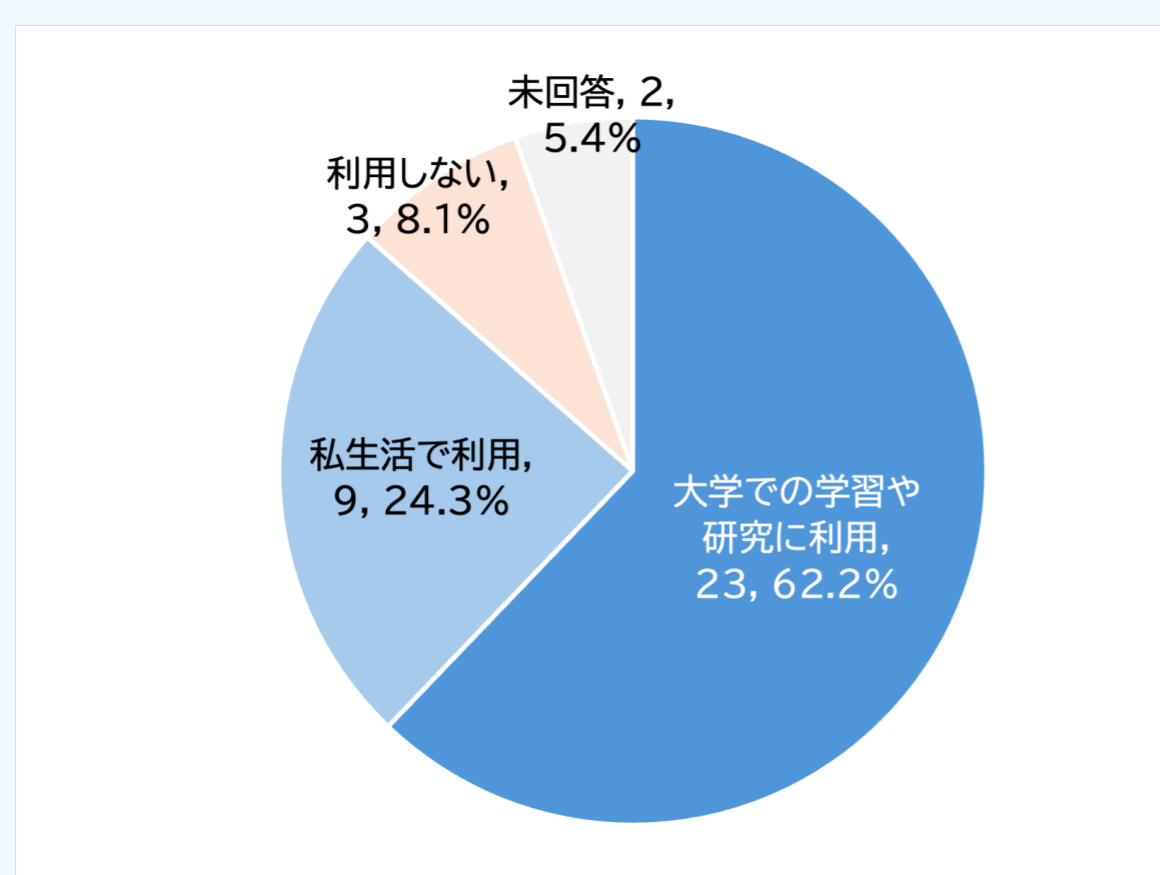
情報系学生向けの授業でアンケートを実施

- 村上らの AI 不安尺度を一部使用

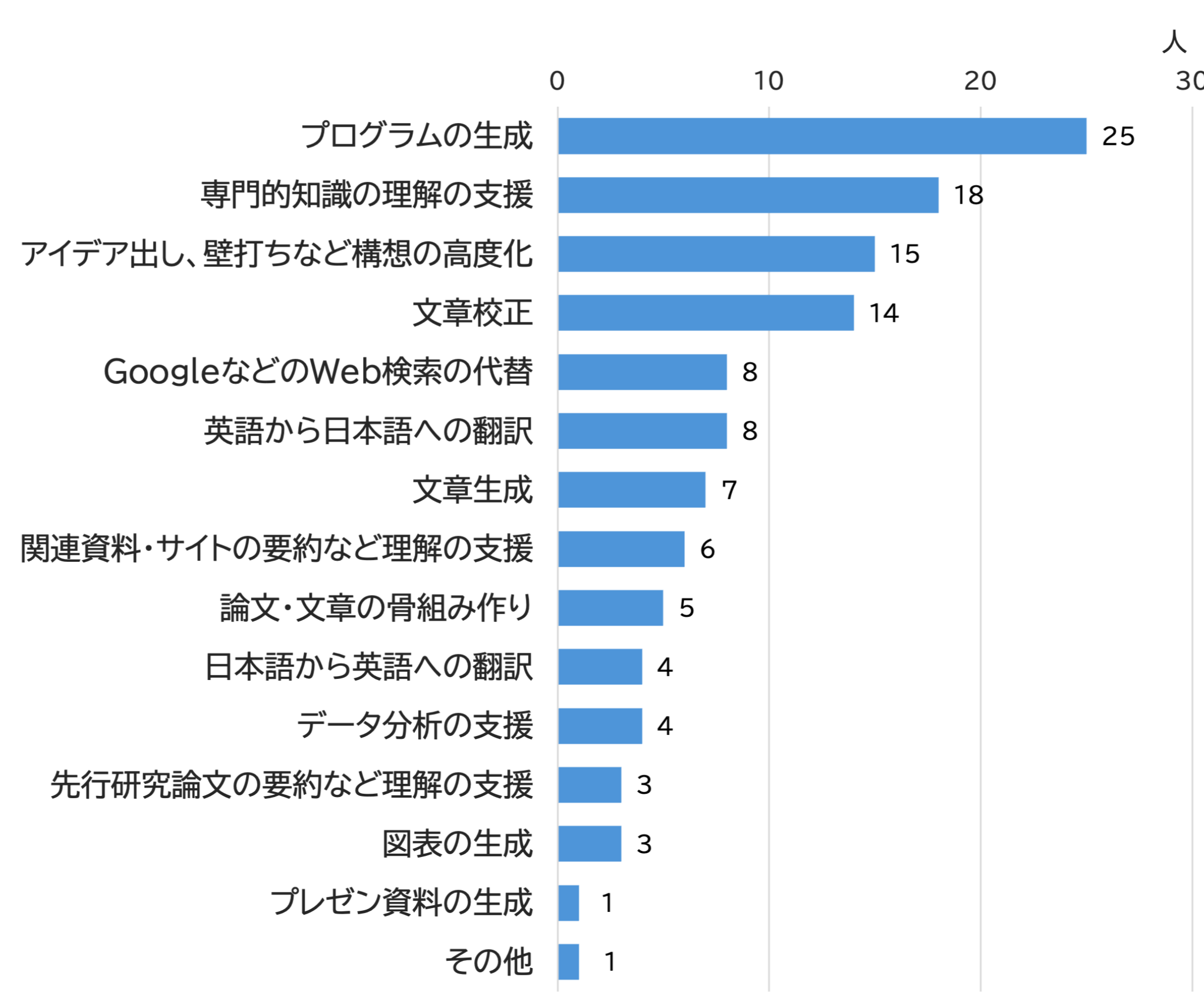
授業内で生成 AI について説明,
生成 AI を使用する課題を出した

アンケート

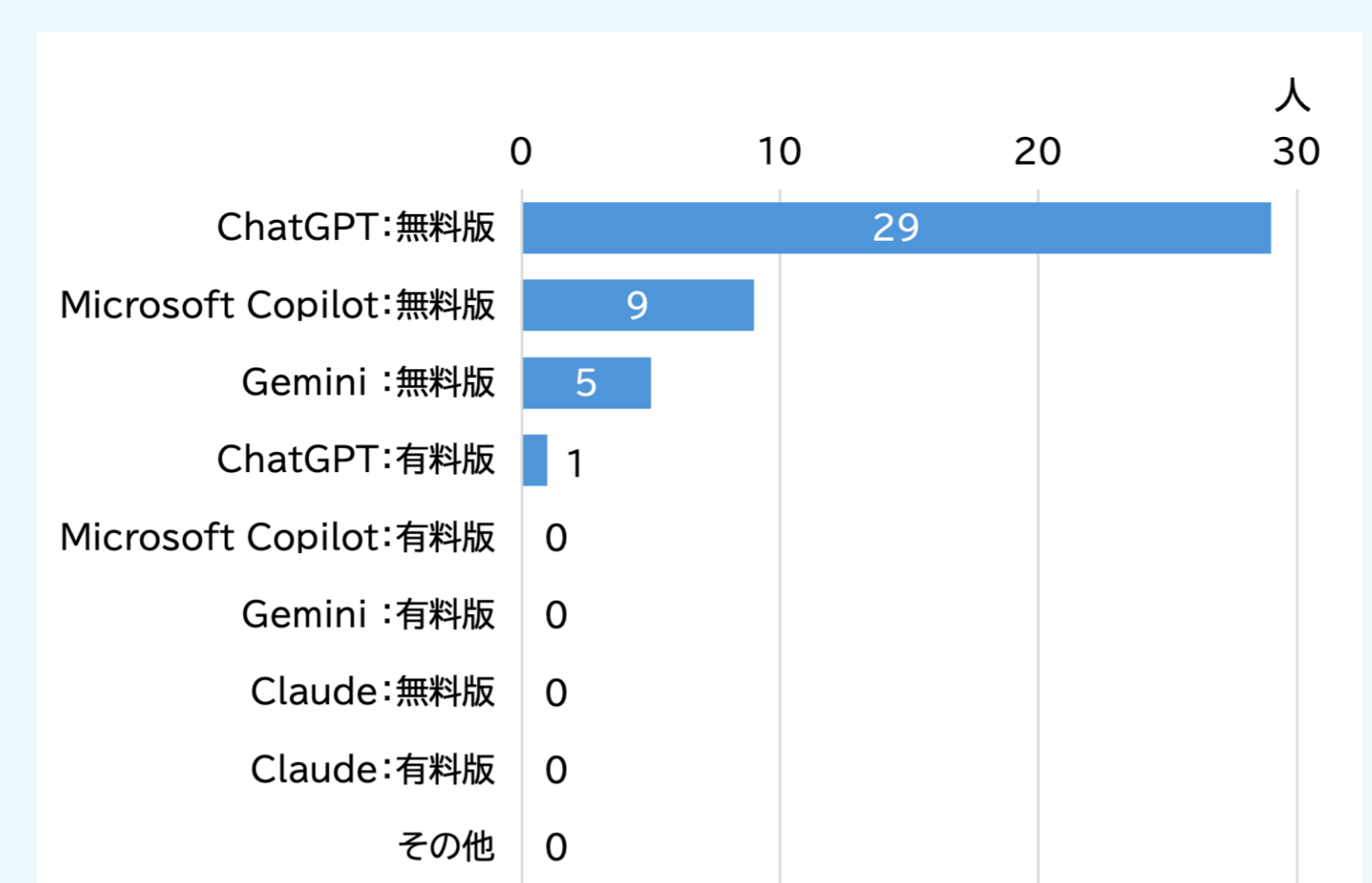
情報系学生 (学部 3 年生) 36 名の回答
9 割の学生が生成 AI 使用経験あり



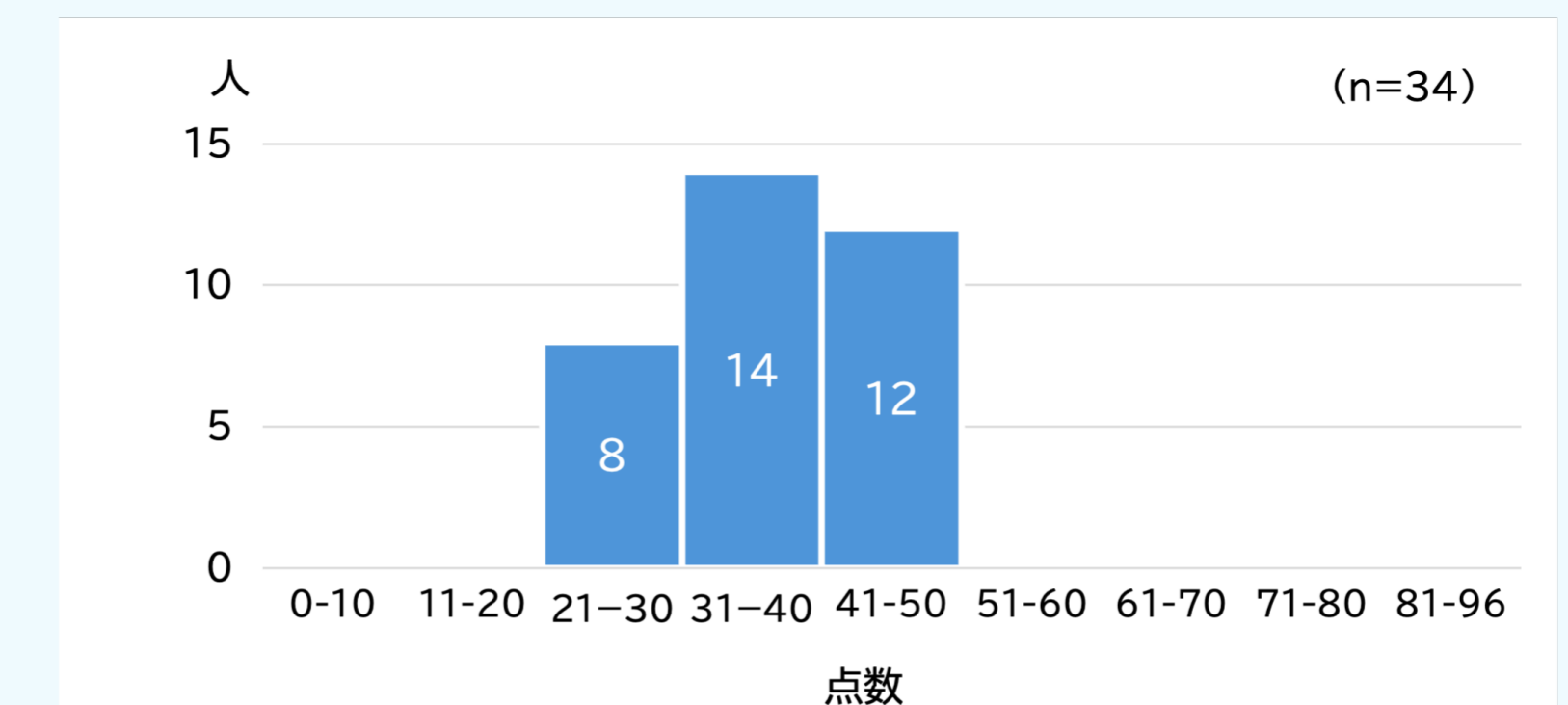
使用頻度は高いが、「ほぼ毎日」は少ない
プログラミングでの使用が多い
不安は低め



情報系学生らしさ



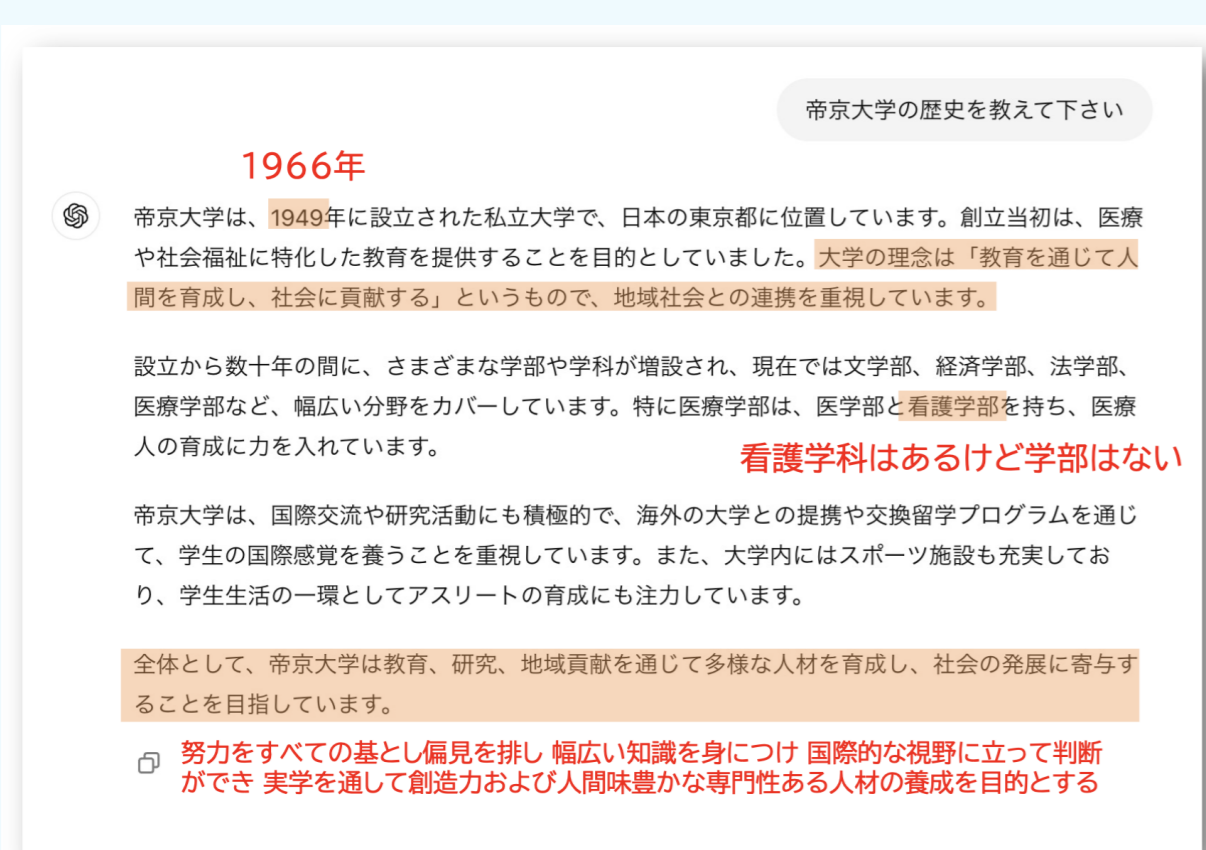
利用サービス



不安尺度の点数分布

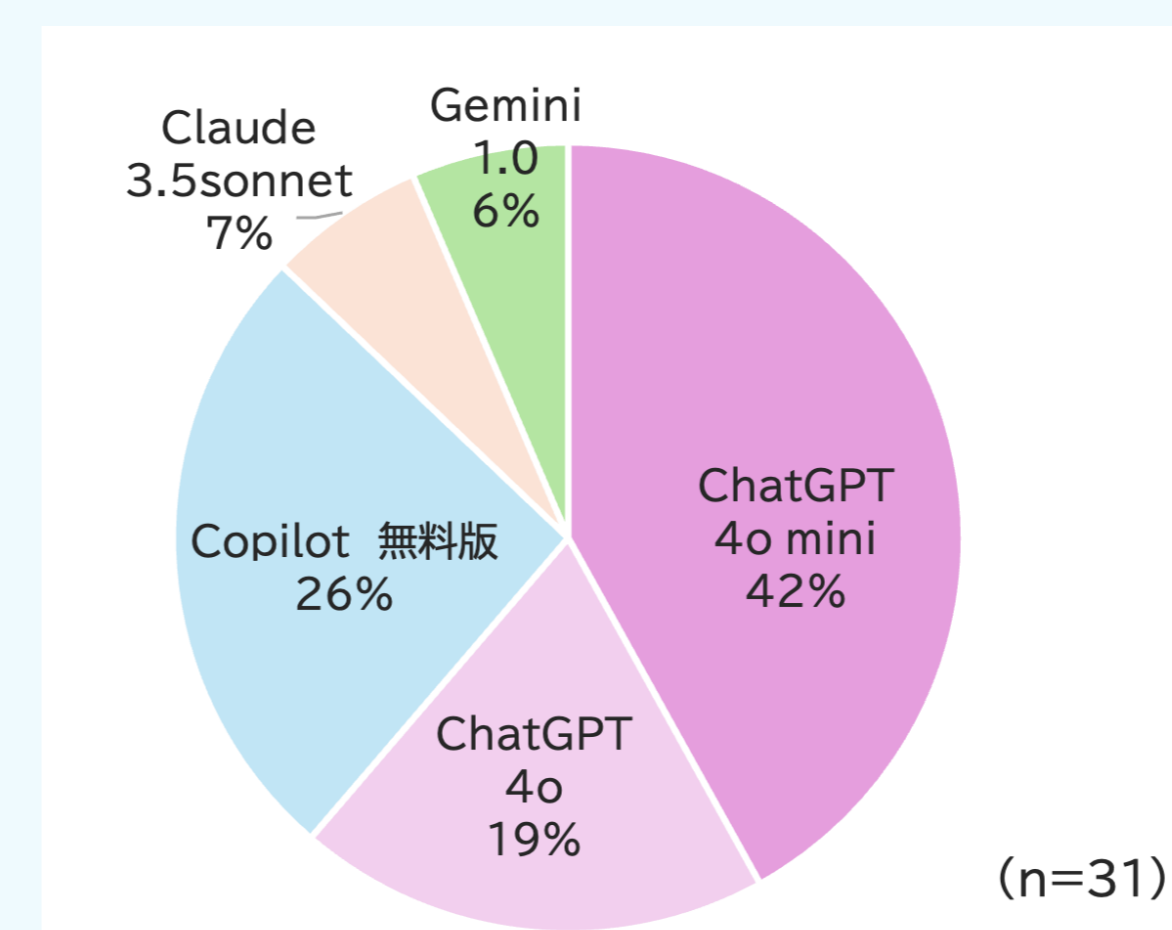
授業実践

授業内で生成 AI の簡単なしくみ, メリット・デメリットを説明



レポート作成時のチェックポイント

- 内容がおかしい
- 参考文献がおかしい
- 内容が浅い



課題で利用したサービス

課題

生成 AI の出力結果を修正する
Steve Jobs は何をした人か

- ➡ 31 人中 17 人が再提出となった
- 事実を十分に確認できていない
- ✗ Apple を起業したのは 2 人
- ✗ PIXAR を買収

まとめ

- 9 割以上の学生が生成 AI 使用経験あり
- 使用用途は「プログラム生成」が多い
- 「週に数回」使う学生は多いが「ほぼ毎日」は少ない
- 不安は低めで、使用頻度が高いほど低い傾向
- 使用サービスは ChatGPT がダントツで多い
- 生成 AI の出力結果を十分修正できず、半数以上の学生が再提出
→ファクトチェックについて、さらなる指導が必要
- (展望) 授業最後にアンケートをとって、意識の変化を見る